

標題 : 連合「能登半島地震 石川県災害ボランティア」への派遣要請①  
(※今回の連合・七尾市ボラの参加要請対象は青年部です)  
発信番号 : 自治労指示2024第0004号  
発信日付 : 2024年3月13日  
宛先(団体) :  
宛先 : 各県本部委員長 様  
送信者(団体) : 全日本自治団体労働組合  
送信者 : 中央執行委員長 石上 千博

連合は、「令和6年能登半島地震」に対する取り組みとして、連合石川の支援要請にもとづき、2月22日の中央執行委員会において「石川県災害ボランティア」に参加することを確認しました(七尾市での一般ボランティア1日あたり10人)。連合三役構成組織に対し人的支援要請がありましたので、今回の七尾市での連合ボランティア支援活動について、自治労としては青年部を主体として参加していくこととします。

詳細は、下記の内容をご参照ください。被災地の復旧に向けた取り組みに、全力で取り組んでいただきますようお願いいたします。

◎「自治労指示文書」による「指示」について

今回の支援活動は、安定的・継続的な支援活動として緊急に求められていることを踏まえ、東日本大震災、熊本地震への支援活動と同様、「発文書」より上位の「指示」とします(文書処理は中央本部運営規程第21条)。

記

### 1. 派遣要請

関係県本部とは事前に調整させていただいておりますが、本部青年部との調整を踏まえ、鳥取県本部、徳島県本部に対して派遣を要請します。

(1)第1クール: 3月24日(日)~30日(土)

徳島県本部・三好市職労連(自治労青年部常任委員) 笠井健弘さん

※第1クールには、兒玉聖史青年部長が参加します。

(2)第4クール: 4月14日(日)~20日(土)

鳥取県本部・米子市職(自治労青年部常任委員) 成相伸哉さん

※もう1人は調整中です。

※第4クール以降は宿泊先等が変更になるため、詳細が分かり次第、改めて、指示文書にて要請します。

### 2. 活動内容

石川県の社会福祉協議会によるボランティアセンターの指示に従い、活動を行います。現時点では災害ごみの片づけや運搬などが想定されていますが、今後、現地のニーズに応じて変更される場合があります。詳細は、添付の「連合救援ボランティア活動のてびき【Ver. 2】」をご参照ください。

### 3. 活動スケジュール

金沢市の宿泊ホテル入り  
16:00~オリエンテーション

ボランティア活動  
7:00~17:30(移動含む)  
活動予定時間9:00~16:00

帰着日  
参加要請  
宿泊ホテル

第1クール  
3月24日(日)

3月25日(月)~29日(金)

3月30日(土)

徳島県本部・笠井健弘さん  
自治労本部・児玉聖史さん

ヴィアイン金沢  
石川県金沢市木ノ新保町1-1  
TEL:076-222-5489

※活動最終日（金曜日）、ホテル帰着後に総括会議を実施します。

#### 4. 派遣者報告とボランティア保険

(1) 派遣者の報告は、添付の「【連合ボランティア】能登半島地震ボランティア派遣者名簿」で、総合企画総務局・企画担当の窪田 (kikaku@jichiro.gr.jp) までメールで報告してください。

(2) 動員費の精算および「ボランティア保険」加入手続きなどに併用しますので、必ず必要項目を記入してください。

(3) Eメールアドレスは、支援地で確認できるメールアドレスをご記入ください。

(4) 第1クールの報告締切は3月15日（金）です。

(5) ボランティア保険については、本部が一括して加入手続きをします。

5. 交通手段、朝食・昼食、旅費等の取り扱い ※第1クール対象(1)派遣者は、金沢市の宿舎までは必ず公共交通機関を利用してください。

(2) 起点となる単組所在地より、金沢市の宿舎までの運賃と動員日当（日額1,200円）、(4)の支度金を後日、県本部に送金します。旅費基準については、添付の「連合ボランティア派遣者の旅費基準（単組所在地から金沢市の宿舎）」をご参照ください。(3)朝食・昼食については、連合本部が手配します（費用は連合本部負担）。

(4) 支援活動に必要な物を準備するにあたり、支度金13,000円（派遣者1人に1回限り、夕食4日分と安全靴代を含む）を支給します。

#### 6. 派遣者への要請事項、および支援活動に必要な物

(1) 金沢市の宿泊ホテルから七尾市ボランティアセンターまでは、連合手配のバスでの移動となります。ボランティアセンターから現場までは軽トラもしくはワゴン車（いずれもオートマ車）で、派遣者自らが運転しての移動になります。必ず普通自動車・運転免許証を持参してください。

(2) 派遣者は、雨具（上・下）、安全靴（ブーツタイプ）、中敷き・インソール、軍手（滑り止め付き・厚手の物）、健康保険証の写しなどが必要となります。安全靴等の準備にあたっては、

5. (4)の支度金をご活用下さい。

(3) 「連合救援ボランティア活動のてびき【Ver. 2】」の準備品リスト（p.12）を参考に、活動に必要な物を各自で準備してください。

#### 8. 問合せ

不明な点は、自治労本部総合企画総務局（総務担当電話：03-3263-0262/八巻総合企画総務局長、角本総務部長、企画担当電話：03-3263-0263/山下企画局長、窪田、林）までご連絡ください。

添付ファイル：

連合救援ボランティア活動のてびき【Ver. 2】.docx

【連合ボランティア】能登半島地震ボランティア派遣者名簿.xlsx

連合ボランティア派遣者の旅費基準（単組所在地から金沢市の宿舎）.xlsx